

事業評価シート

事務事業名	すこやか子育て支援事業	担当課名	幼児教育課
総合計画の 主要施策名	子育て支援の充実	班 名	幼児総務班
		事業コード	3322

事業の目的	子育て家庭の経済的負担を軽減することにより、安心して子どもを育てることができるよう環境を整え、乳幼児のすこやかな育成を図る。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・満1歳未満の子どもをもつ保護者に乳児養育支援金として月額1万円(県1/2補助)を支給する。 ・町内に住所を有する幼稚園児・保育園児をもつ保護者に、その保育料等の全部または一部を減免する 			
事業の対象	乳児養育支援金...満1歳に満たない者 保育料等の軽減...満1歳から小学校就学の始期に達するまでの者			
事業コスト	区 分	H18決算	H19決算	H20予算
	事業費 (千円)	16,583	17,625	17,880
	うち一般財源等 (千円)	9,207	9,835	10,728
	人件費 (千円)			
総コスト +	16,583	17,625	17,880	

事業実績・成果 (指標)	名 称	単位	H18年度実績	H19年度実績	H20年度(予定)
	乳児養育支援金支給人数	人	279	278	286

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
事業の 評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
総合評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	乳児養育支援金について町では、県の補助対象とならない方も含め一律に支給しているところである。これは、特に不安感の大きい子育て家庭が安心して子どもを育てることに夢を持てる環境づくりへ貢献しているものと評価できる。			
事業の 方向性	さらに重点化する 現状のまま継続する 見直しのうえ継続する 事業の縮小を検討する 休止、廃止を検討する	評価委員意見	部局評価のとおり。	